



ニューズレター第7号 2004年6月15日発行

発行 茅ヶ崎市総務部市民活動推進課
編集 特定非営利活動法人 茅ヶ崎市民活動サポートセンター管理運営委員会

〒253-0041 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎3-2-7 茅ヶ崎市民活動サポートセンター
TEL&FAX 0467-88-7546
E-mail s-center@pluto.plala.or.jp
URL <http://business2.plala.or.jp/support>

海岸清掃に茅ヶ崎市民 2500 人が参加 「美化キャンペーン クリーン茅ヶ崎」

5月30日は、5・3・0の日です。毎年全国各地で多くの市民や団体が参加してさまざまな清掃活動が実施されています。

今年は、財団法人かながわ美化財団が主催する「ビーチクリーンアップ2004」の呼びかけに合わせ、茅ヶ崎市の主催で5月30日(日)午前6時30分から茅ヶ崎海岸の清掃が行われました。

7ヶ所の集合場所が設けられ、早朝から家族連れや、犬の散歩を兼ねて来た人、練習前のサッカー少年団の親子など、たくさんの人達が集まり、真夏のような日差しが降り注ぐ中、広い海岸のいたるところで清掃を行いました。

この活動は参加者の自由意志で支えられており、始めるのも自由、終わるのも自由です。

今回の茅ヶ崎地区の参加人員は2,500人、回収されたゴミの量は6.8トン(可燃ゴミ4.7トン、不燃ゴミ2.1トン)で、粗大ゴミはタイヤ、ヘルメット、松林の中に捨てられた自転車などでした。1時間程度の作業で大勢の人々の協力により大量のゴミが回収されました。

茅ヶ崎市では、「ほのぼのビーチ実行委員会&茅ヶ崎サーファーズ」「かもめ」「ラバーズロック」「チサンローカル」「社団法人茅ヶ崎青年会議所」「クソ下ローカルズ」「サーファーによる環境を考えるネットワーク湘南支部」「TSSA」「茅ヶ崎ローカルブラザーズ」「馬入ビーチクラブ」「ビーチパークサーフィンクラブ」など多くの団体が定期的に海岸美化などの環境保全活動に積極的に取り組んでいます。



下段の写真 (財)かながわ海岸美化財団提供

「総合的な学習」にかかわる市民・学校・企業の協働のあり方を考える

●●●「NPO実務講座」企画ボランティア募集

サポートセンターでは、今年度、市民活動を推進するための「NPO実務講座」を市民・学校関係者・企業の方々と協働企画で開催したいと考えています。今、市内の小・中・高等学校では環境、福祉、国際交流など多様な分野の市民活動団体や企業の協力を得て、「総合的な学習の時間」を進めています。総合学習を市民活動団体・学校・企業の連携でいかに推進していくか、現場の課題を考えながら、今後の支援方法や協働のあり方を探りたいと思います。つきましては総合学習にかかわる市民活動団体・学校関係者・企業の方々の企画ボランティアを公募します。皆さまの積極的なご応募をお待ちしています。

- 対 象 総合的な学習時間に関わっている市民活動団体、学校関係者、企業関係者
- 定 員 10名程度
- 活動期間 7月から12月まで(月1,2回程度)
- 応募方法 茅ヶ崎市民活動サポートセンター窓口にて応募用紙配布
- 応募期間 2004年6月25日から7月4日まで(定員になり次第締め切り)
- 問 合 せ 茅ヶ崎市民活動サポートセンター(TEL/FAX 0467-88-7546)

活動団体紹介

香川ビデオサークル

香川公民館主催の「ビデオ公開講座」に参加した方々で誕生し、撮る楽しみ、見る楽しみ、見せる楽しみを基本にして、ビデオ技術の向上や地域との交流を図ること等を目的としています。

定例会 毎月第2土曜日午後

会報 毎月発行

撮影会 春夏秋、作品発表会、必要に応じ勉強会

交流 公民館祭への参加や交流、鶴が台中学校との交流、福祉施設への訪問

地域との交流の具体例

平成16年2月21日に、香川公民館主催で「香川コミュニティコンサート」が行われ「イタリアとスペインの旅」と題し、プロも加って15グループの発表がありました。



公民館まつりで、上映会が終わってほっと一息

当会は、公民館よりコンサートのビデオ撮影を依頼され、約2時間撮影し、同時にロビーに於いて大型テレビによる実況放映を行いました。入場者が多く会場に入れなかった方々からロビーでの実況放映が好評でした。コンサートのビデオは香川公民館で保管してあります。

連絡先 香川ビデオサークル 田村 幸三

TEL 0467-52-0445

在宅介護ボランティア・ポテトの会

平成元年第1回ボランティア大学介護コース修了生の有志によって結成され、在宅療養をされているご家庭に出向き、身体介護のお手伝いから始まりました。この会をポテトと名付けたのは台所にあるジャガイモはカ



レー、シチュー、コロッケ、サラダ、肉じゃが、何にでも使えて便利です。そんなジャガイモのように便利に利用して頂けることを理念にジャガイモをちょっとしゃれて“ポテト”としました。

活動内容

在宅療養されている方の身体介護、車椅子での散歩や外出時の付き添い、話し相手、施設でのお手伝い、小中学校への車椅子の出前講座、その他様々なニーズに対応しています。又勉強会を開催し施設見学、専門講師による実技指導を行い会員のレベルアップをはかっています。

定例会 毎月第1金曜日午後

活動場所 社会福祉協議会内ボランティアルーム

会員・会費 35名(男5名・女30名)ボランティア大学介護コース修了者 年会費 1800円

連絡先 小林由美子 TEL FAX 0467-51-8962



★★★★★ みずきの会 ★★★★★

茅ヶ崎市民活動サポートセンターのオープンと同時に「みずきの会」をつくり、花壇のお世話をしています。

見る人通る人に強く主張するのではなく、いつもさりげなくそこにあってほっとできる場所、「歩きたい道」を表現できたらと思っています。花壇を広く見せるために不要な木を移すのに1年かかり、2年目にやっと思い通りの庭になってきました。

「サポートセンターどこ？」といわれた時、「あのお花の綺麗なところ」と言われたらうれしいです。「歩きたい道」ぜひ歩いてみてください。

お花の好きな方、水やりボランティア募集します。

夏期 9時・5時の2回 冬期 1回



平成 15 年度 委託事業報告

特定非営利活動法人

茅ヶ崎市民活動サポートセンター管理運営委員会

◆平成 15 年度活動報告◆

15 年度茅ヶ崎市民活動サポートセンターの管理運営は特定非営利活動法人茅ヶ崎市民活動サポートセンター管理運営委員会が茅ヶ崎市との委託契約に基づき運営してきました。

運営の概要と委託金収支を下記の通りご報告します。

1. 施設の管理及び利用に関すること

- (1) 一日 12 時間、年間 346 日予約なしで利用できる便利さと柔軟な対応が一定の評価を得て、年間利用者数は約 22,000 人を記録し前年比 60%増となりました。
- (2) 作業コーナー、情報コーナーとも利用数が増大（印刷枚数は倍増、2 台目を増設、パソコンの利用数は 3 倍）機器増設の要望が利用者からでています。
- (3) 施設の視察、見学者は約 100 名。公設民営の活動に関心が高く、窓口での相談、紹介件数は 254 件でした。

	予算額	決算額
管理費	8,122,760	7,789,694
機器リース料	531,320	531,320
消耗品費	341,300	418,281
連絡調整費	75,000	142,740
事業費	170,000	361,414
合 計	9,240,380	9,243,449

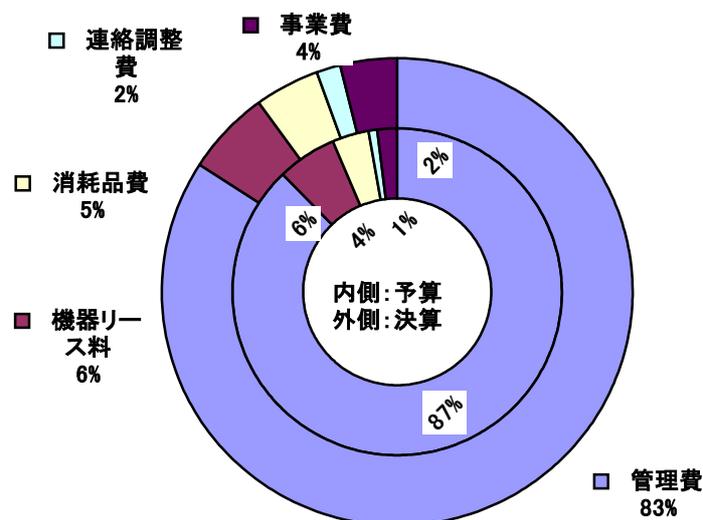
2. 主な市民活動支援事業と情報の提供など

- (1) NPO、市民活動団体に関するデータベースの作成、『ちがさき市民活動団体ガイドブック 2003』を企画編集しました。
- (2) サポートセンター情報紙「NewsLetter Chigasaki さほせん」を年間 6 回発行しました。
- (3) ガイドブックWeb 版、講座・懇話会の開催記事、ニュースレターなどをホームページに掲載しました。
- (4) 主な開催事業(参加者人数)
 - ① 市民と新市長との懇談会(106)
 - ② NPO実務講座(40)
 - ③ パソコン講座(27)
 - ④ インターネットリスクマネジメント講座(75)
 - ⑤ 茅ヶ崎市民活動フォーラム2004(102)

3. 委託事業費

市からの委託金 9,240,380 円をもって運営し収支は右記の通りとなりました。

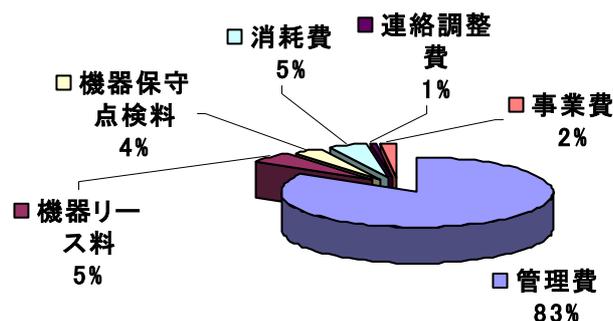
15年度委託事業予算・決算対比



◆16 年度委託事業の重点施策と委託事業予算◆

- ・ 利用者増に対応した事務局スタッフの強化、窓口対応の充実を図ります。
- ・ プロジェクト体制による市民活動支援事業、情報の収集・提供活動に取り組みます。
- ・ スタッフの研修や実務講座に参加し、幅広い分野の各種相談に対応できる人材の育成を図ります。

16年度委託事業予算
(9,710,780円)



16年度の委託事業予算は9,710,780円。内訳は右記の通りです。

ちがさき市民活動 サポートセンター

お知らせ

団体のPRの場として

「掲示スペース」を活用しよう

サポートセンターのフリースペースの壁面(ピクチャーレール)を各団体のPRにご活用ください。

掲示期間:3ヶ月間空きスペースがあれば
再度利用可

掲示団体数:6団体 希望団体が多数の場合抽選

申込期間:8月1日(日)~14日(土)

11月からは3ヶ月ごとに募集します。

掲示物の大きさ:パネル1枚分(1030mm×720mm)

パネルフレームはセンターでお貸しします。

なお掲示の内容は当センターの運営趣旨に沿う内容にしてください。

利用者の声

Q 鶴嶺東地区コミュニティセンターは、どこにできたのですか。

A 2004年4月、浜之郷小学校の前にできました。
当センターの窓口にパンフレットを用意し、ご案内しています。

Q サポートセンターで会議をする時に、プロジェクターをお借りできると助かります。

A 当センターの備品として設置してありませんが、利用者の皆様からご要望がありますので今後検討していきます。

Q ワンルームマンション住民にゴミ出しルールを周知したいのですが、共恵地区のゴミ収集カレンダーはありますか。

A 市内8地区のゴミ収集日カレンダーを置きました。
なお、保存用にラミネート加工もできます。

Q 高校の総合的な学習の授業として、社会参加できる分野を探しています。

A ご来館のうえ、センターの設置目的をご理解いただき、今後の社会参加に役立ててください。多分野の活動体験受け入れ先をご紹介します。

Q 市役所内に難聴者も参加できる会議室はありますか。

A 現在のところ、そのような会議室はございません。

さまざまな分野の市民活動やNPO、ボランティアなど非営利で社会に貢献する活動をしている人、これから始めたい人達のための拠点施設です。

開館時間 午前9:30~午後9:30

休館日 毎月第3水曜日

年末年始 12/28~1/3

サービスメニュー

フリースペース 会議・打ち合わせ(予約不要)

作業コーナー ・印刷機
(用紙持込1製版 500枚まで 100円)
・紙折り機(無料)
・コピー機(1面10円)
・ラミネート(A3/100円、A4/50円)

ロッカー 大型・使用料 月400円
小型・使用料 月200円

レターケース 郵便/Faxの仲介可(無料)

情報コーナー インターネットによる情報検索(無料)

無線LANにて印刷できます

パソコン 作業用貸し出し(5台)

サポートメニュー

◇ちらし・ポスターの展示・掲載(要申込/無料)

◇市民活動やボランティア関連情報の提供

◇市民活動やボランティアに関する相談・助言

◇市民公益活動団体データベース登録(随時)

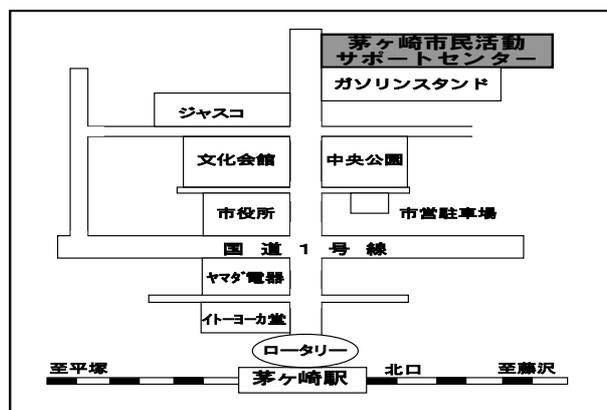
アクセス

〒253-0041 茅ヶ崎市茅ヶ崎3-2-7

Tel/Fax 0467-88-7546

E-mail s-center@pluto.plala.or.jp

URL <http://business2.plala.or.jp/support>



この「News Letter」は年3回発行します。